

令和6年度 東久留米市公立小学校長会

本校長会は、小学校12校の校長で構成されており東久留米市立小学校教育の推進・向上及び会員の連携・協力を図ることをねらいとする。

1 役員

会 長 山本 真美枝（第九小）
副会長 内田 かほ里（第六小） 永瀬 功二（本村小） 山本 若美（小山小）
庶 務 町田 元彦（第三小）
会 計 井上 淳 （第二小）
都幹事 山本 若美（小山小）

2 活動

- (1) 東久留米市教育委員会主催の定例校長会
- (2) 校長会役員会（毎月1回）
 - 教育委員会と校長会の課題解決に向けた意見交換等
- (3) 自主研修会として、健全育成校長会を開催（毎月1回）
 - 各校の情報交換とテーマに沿った研究・研修など
- (4) 授業改善研究会の運営

3 研究・研修等

- (1) 人材育成
 - 校長職、管理職候補者選考、主幹・主任選考の研修会の実施（学校経営研修会）
 - 副校長の指導・育成のため、各校長による副校長会研修会での講話
 - 教員の授業力向上のための授業改善研究会での指導・助言（年間6回）
- (2) 研究
 - 「働き方改革」推進のための学校運営について（前半）
 - ・学校行事の見直しと改善
 - ・学校運営上の工夫や手立て
 - ・会議等の精選
 - 教科担任制について（後半）
 - ・教科専門性・授業の質の向上
 - ・小中の円滑な接続（中1ギャップの解消）
 - ・複数教員による多面的な児童理解 教員の負担軽減等
 - 人材育成について（後半）
 - ・主任教諭の受験辞退者への対応 等

4 課題

○働き方改革について各校でそれぞれに取り組んでいるが手詰まり感がある。教科担任制等の導入により大幅な発想の転換が必要である。